

OECD加盟50周年記念 国際シンポジウム 公務労働力の高齢化における政府の人的資源管理

平成26年2月28日
総務省 人事・恩給局

－ プログラム－

1. 開会挨拶（笹島誉行 総務省 人事・恩給局長）

2. 講演

(1) 権丈英子 亜細亜大学 経済学部経済学科教授 [15:05～15:25]

「高齢社会における労働のあり方

～高齢者雇用に関する先進国の潮流と日本～」(基調講演)

(2) クリストフ・デムケ OECD事務局 公共雇用・人的資源管理課長 [15:25～16:05]

「OECD諸国の公共雇用の未来

－高齢化する労働力における人的資源管理の挑戦－」

(3) 志摩俊臣 日本郵政株式会社 総務・人事部長 [16:05～16:20]

「日本郵政グループにおける高齢者雇用の取組」

3. パネルディスカッション [16:30～17:15]

「公務労働力の高齢化にどう取り組むべきか」

〔コーディネーター〕

権丈英子 亜細亜大学教授

〔パネリスト〕

クリストフ・デムケ 公共雇用・人的資源管理課長(OECD)

志摩俊臣 総務・人事部長(日本郵政)

松本敦司 人事・恩給局 公務員高齢対策課長(総務省)

－ 配布資料一覧－

1. プログラム(本資料)
2. 講師及びパネリストの略歴
3. 国家公務員の高齢化に関する取組
4. 権丈教授 講演資料(日本語、英語仮訳)
5. デムケ課長 講演資料(英語、日本語仮訳)
6. 志摩部長 講演資料(日本語、英語仮訳)
7. アンケート用紙
8. 同時通訳レシーバー使用説明書

講師及びパネリスト略歴

権丈英子 亜細亜大学 経済学部 経済学科教授

Eiko KENJOH Professor, the Faculty of Economics, Asia University



慶應義塾大学商学部卒業、慶應義塾大学大学院商学研究科博士課程単位取得退学、アムステルダム大学経済学博士。2011年から労働政策審議会雇用均等分科会委員、2012年に国家公務員の雇用と年金の接続に関する意見交換会委員などに就任。主な著作として、『国際比較の視点から日本のワーク・ライフ・バランスを考える』（共著、ミネルヴァ書房、2012年）、『EUの公共政策』（共著、慶應義塾大学出版会、2006年）、Social Policies, Labour Markets and Motherhood（共著、Cambridge UP、2007年）など多数。

クリストフ・デムケ OECD 公共雇用・人的資源管理課長

Christoph DEMMKE Policy Analyst, Head of Unit HRM,
Public Governance and Territorial Development, OECD



OECD事務局において、OECD公共雇用・マネジメント作業部会における公共セクターの人的資源管理(HRM)に関するOECDの取組みを担当。ドイツにおいて政治科学・国際関係修士号、行政科学博士号取得。欧州行政研究所(EIPA)比較公共管理教授、欧州大学院大学客員教授、EUやEU加盟国政府の公共サービス改革コンサルタント、ドイツ政府フェローなどを歴任。出版物として、公務員制度改革比較、人的資源管理改革の効果、公務員倫理などをテーマとした著作多数。

志摩俊臣 日本郵政株式会社 総務・人事部長

Toshitaka SHIMA Senior General Manager, General Affairs & HR Department,
JAPAN POST HOLDINGS Co., Ltd



1986年東京大学経済学部卒業、同年郵政省入省。2007年10月の郵政民営化に際し日本郵政株式会社へ。同社の総務・人事部の担当部長等を経て2013年8月より現職。

松本敦司 総務省 人事・恩給局 公務員高齢対策課長

Atsushi MATSUMOTO Director, Aged Personnel Policy Division, Personnel and Pension Bureau,
Ministry of Internal Affairs and Communications



1989年東京大学法学部卒業、同年総務庁入庁。課長補佐時代に当時の総務庁人事局において現行再任用制度の立案を担当したほか、人事院、財務省、船橋市への出向や内閣官房内閣参事官等を経て、2012年より、人事・恩給局において、公務員制度(服務・人事評価・官民人事交流など)を担当。2013年6月より現職。